

平成28年12月期 決算短信（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

平成28年3月17日

銘柄名	コード番号	連動対象指標	上場取引所 主要投資資産	東京証券取引所 売買単位
ETFS総合上場投資信託 (注1)	1684	ブルームバーグ総合商品指数 (注1)	(注2)	10
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	1685	ブルームバーグエネルギー商品 指数(注1)	天然ガス、原油、ガ ソリン、灯油	10
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	1686	ブルームバーグ産業用金属商品 指数(注1)	アルミニウム、銅、 ニッケル、亜鉛	10
ETFS農産物上場投資信託(注1)	1687	ブルームバーグ農産物商品指数 (注1)	(注3)	10
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	1688	ブルームバーグ穀物商品指数 (注1)	小麦、とうもろこ し、大豆	10
ETFS天然ガス上場投資信託	1689	ブルームバーグ天然ガス商品指 数(注1)	天然ガス	100
ETFSWTI原油上場投資信託	1690	ブルームバーグ原油商品指数 (注1)	WTI原油	10
ETFSガソリン上場投資信託	1691	ブルームバーグガソリン商品指 数(注1)	ガソリン	10
ETFSアルミニウム上場投資信託	1692	ブルームバーグアルミニウム商 品指数(注1)	アルミニウム	100
ETFS銅上場投資信託	1693	ブルームバーグ銅商品指数(注1)	銅	10
ETFSニッケル上場投資信託	1694	ブルームバーグニッケル商品指 数(注1)	ニッケル	10
ETFS小麦上場投資信託	1695	ブルームバーグ小麦商品指数 (注1)	小麦	100
ETFSとうもろこし上場投資信託	1696	ブルームバーグとうもろこし商 品指数(注1)	とうもろこし	100
ETFS大豆上場投資信託	1697	ブルームバーグ大豆商品指数 (注1)	大豆	10

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を
しました。

(注2) 天然ガス、WTI原油、ブレンド原油、ガソリン、灯油、アルミニウム、銅、亜鉛、ニッケル、金、銀、生体牛、赤身豚
小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油

(注3) 小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油

外国投資法人 イーディーエフエス・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド

代表者名 グラハム・タックウエル

管理会社 ETFセキュリティーズ・マネジメント・カンパニー・リミテッド

URL <http://www.etfsecurities.com/ETFSDocs/APDocuments.aspx>

代表者名 グラハム・タックウエル

問合せ先責任者 TMI 総合法律事務所 (中川秀宣) TEL 03-6438-5660

有価証券報告書提出予定日 平成28年6月30日提出(予定)

分配金支払い開始予定日 該当なし

I ファンドの運用状況

1. 2016年12月決算期の運用状況（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

		主要投資資産		合計（資産）	
		金額	構成比	金額	構成比
ETFS総合上場投資信託 (注1)	2016年12月決算期	百万円 43,755	% (100)	百万円 43,755	% (100)
	2015年12月決算期	25,883	(100)	25,883	(100)
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 9,821	% (100)	百万円 9,821	% (100)
	2015年12月決算期	16,195	(100)	16,195	(100)
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 21,596	% (100)	百万円 21,596	% (100)
	2015年12月決算期	9,665	(100)	9,665	(100)
ETFS農産物上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 24,756	% (100)	百万円 24,756	% (100)
	2015年12月決算期	26,850	(100)	26,850	(100)
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	2016年12月決算期	百万円 4,024	% (100)	百万円 4,024	% (100)
	2015年12月決算期	3,561	(100)	3,561	(100)
ETFS天然ガス上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 6,612	% (100)	百万円 6,612	% (100)
	2015年12月決算期	6,600	(100)	6,600	(100)
ETFSWTI原油上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 93,404	% (100)	百万円 93,404	% (100)
	2015年12月決算期	71,534	(100)	71,534	(100)
ETFSガソリン上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 651	% (100)	百万円 651	% (100)
	2015年12月決算期	1,130	(100)	1,130	(100)
ETFSアルミニウム上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 10,336	% (100)	百万円 10,336	% (100)
	2015年12月決算期	9,659	(100)	9,659	(100)
ETFS銅上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 20,012	% (100)	百万円 20,012	% (100)
	2015年12月決算期	8,520	(100)	8,520	(100)
ETFSニッケル上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 11,430	% (100)	百万円 11,430	% (100)
	2015年12月決算期	9,154	(100)	9,154	(100)
ETFS小麦上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 10,046	% (100)	百万円 10,046	% (100)
	2015年12月決算期	6,447	(100)	6,447	(100)
ETFSとうもろこし上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 4,270	% (100)	百万円 4,270	% (100)
	2015年12月決算期	3,204	(100)	3,204	(100)
ETFS大豆上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 1,629	% (100)	百万円 1,629	% (100)
	2015年12月決算期	850	(100)	850	(100)

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名をしました。

(注2) 主要投資資産は、平成27年3月16日午前零時（ロンドン時間2015年3月15日午後4時）現在のものとしてブルームバーグによって表示される為替レート（スポット・レート）（1米ドル=112.87円）に基づいて円換算しています。（以下同じ）

(2) 設定・償還実績

		前営業期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	償還口数 (③)	当営業期間末 発行済口数 (①+②-③)
		千口	千口	千口	千口
ETFS総合上場投資信託 (注1)	2016年12月決算期	28,800	28,854	13,664	43,990
	2015年12月決算期	31,248	15,527	17,975	29,496
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	41,375	30,753	50,632	21,496
	2015年12月決算期	20,597	57,990	37,212	41,375
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	9,618	20,904	12,403	18,119
	2015年12月決算期	13,783	16,701	20,866	9,618
ETFS農産物上場投資信託(注1)	2016年12月決算期	45,670	27,283	31,295	41,658
	2015年12月決算期	57,937	34,236	46,502	45,670
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	2016年12月決算期	7,917	3,742	2,041	9,617
	2015年12月決算期	6,953	4,397	3,433	7,917
ETFS天然ガス上場投資信託	2016年12月決算期	1,183,694	1,278,684	1,393,353	1,069,024
	2015年12月決算期	861,982	1,903,302	1,581,589	1,183,694
ETFSWTI原油上場投資信託	2016年12月決算期	82,671	156,616	139,388	99,899
	2015年12月決算期	17,502	133,416	68,248	82,671
ETFSガソリン上場投資信託	2016年12月決算期	400	1,046	1,231	215
	2015年12月決算期	199	908	706	400
ETFSアルミニウム上場投資信託	2016年12月決算期	33,813	26,816	27,103	33,526
	2015年12月決算期	31,134	50,603	47,923	33,813
ETFS銅上場投資信託	2016年12月決算期	3,547	16,998	13,298	7,247
	2015年12月決算期	7,214	8,366	12,033	3,547
ETFSニッケル上場投資信託	2016年12月決算期	8,987	6,243	5,256	9,974
	2015年12月決算期	10,268	6,360	7,641	8,987
ETFS小麦上場投資信託	2016年12月決算期	62,330	139,353	72,021	129,663
	2015年12月決算期	71,088	80,623	89,381	62,330
ETFSとうもろこし上場投資信託	2016年12月決算期	26,036	30,002	16,690	39,349
	2015年12月決算期	30,894	25,880	30,737	26,036
ETFS大豆上場投資信託	2016年12月決算期	381	858	597	642
	2015年12月決算期	749	374	742	381

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名をしました。

(注2) 上記の設定・償還実績については、営業期末時点の未決済上場投信を含んでいません。

(3) 基準価額

		総資産	負債 ^(注)	資産	売買単位当たり基準価額 ((③/当営業期間末 発行済口数) × 売買単位)
ETFS総合上場投資 信託 (注1)	2016年12月決算期	百万円 43,755	百万円 -	百万円 43,755	円 9,946
	2015年12月決算期	25,883	-	25,883	8,775
ETFSエネルギー上 場投資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 9,821	百万円 -	百万円 9,821	円 4,568
	2015年12月決算期	16,195	-	16,195	3,914
ETFS産業用金属上 場投資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 21,596	百万円 -	百万円 21,596	円 11,919
	2015年12月決算期	9,665	-	9,665	10,048
ETFS農産物上場投 資信託(注1)	2016年12月決算期	百万円 24,756	百万円 -	百万円 24,756	円 5,942
	2015年12月決算期	26,850	-	26,850	5,879
ETFS穀物上場投資 信託 (注1)	2016年12月決算期	百万円 4,024	百万円 -	百万円 4,024	円 41,846
	2015年12月決算期	3,561	-	3,561	44,978
ETFS天然ガス上場 投資信託	2016年12月決算期	百万円 6,612	百万円 -	百万円 6,612	円 618
	2015年12月決算期	6,600	-	6,600	557
ETFSWTI原油上場 投資信託	2016年12月決算期	百万円 93,404	百万円 -	百万円 93,404	円 9,349
	2015年12月決算期	71,534	-	71,534	8,652
ETFSガソリン上場 投資信託	2016年12月決算期	百万円 651	百万円 -	百万円 651	円 30,147
	2015年12月決算期	1,130	-	1,130	28,183
ETFSアルミニウム 上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 10,336	百万円 -	百万円 10,336	円 30,830
	2015年12月決算期	9,659	-	9,659	28,567
ETFS銅上場投資信 託	2016年12月決算期	百万円 20,012	百万円 -	百万円 20,012	円 27,613
	2015年12月決算期	8,520	-	8,520	24,018
ETFSニッケル上場 投資信託	2016年12月決算期	百万円 11,430	百万円 -	百万円 11,430	円 11,459
	2015年12月決算期	9,154	-	9,154	10,185
ETFS小麦上場投資 信託	2016年12月決算期	百万円 10,046	百万円 -	百万円 10,046	円 7,748
	2015年12月決算期	6,447	-	6,447	10,344
ETFSとうもろこし 上場投資信託	2016年12月決算期	百万円 4,270	百万円 -	百万円 4,270	円 10,852
	2015年12月決算期	3,204	-	3,204	12,308
ETFS大豆上場投資 信託	2016年12月決算期	百万円 1,629	百万円 -	百万円 1,629	円 25,350
	2015年12月決算期	850	-	850	22,291

(注1) 平成26年7月1日より、運動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を
しました。

(注2) 売買単位は、総合商品指数、エネルギー商品指数、産業用金属商品指数、農産物商品指数、原油、ガソリン、銅、
ニッケル、及び大豆については10口、穀物商品指数、天然ガス、アルミニウム、小麦及びとうもろこしについ
ては100口となります。

(注3) 商品上場投資信託1単位当たりの資産は、商品上場投資信託1単位当たりの基準価額に基づいたものとなってい
ます。商品上場投資信託1単位当たりの基準価額は、相応する商品上場投資信託1単位当たりの商品契約の価
格に相当するものとなります。各々の商品上場投資信託の裏付けとなっている商品契約の総価値は、相応する商
品上場投資信託の残高と等しくなります。このために、純資産額は零となり、総資産額は、商品上場投資信託の
裏付けとなる商品契約の総額と等しくなります。

[参考] 外国投資法人の財政状態

	総資産額	総負債額	投資主持分額
	百万円	百万円	百万円
2016年12月決算期	384,335	384,898	-562
2015年12月決算期	322,406	319,392	3,014

(注1) 商品上場投資信託は、期限の定めのない、請求権の限定されている発行体による債務です。全出資口は、親会社であるイーティーエフ・セキュリティーズ・リミテッドにより保有されています。投資主持分額は、総資産額から総負債額を差し引いたものです。

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
- ② ①以外の変更 有・無

ご参考：会計基準等の改正

(a) 2016年1月1日に発効した基準、修正及び解釈指針：

以下の新規及び改訂後の基準ならびに解釈指針が当年度に適用され、当財務諸表に影響を与える可能性がある。それ以外に適用された基準及び解釈指針で当財務諸表に影響を及ぼしていないものの詳細については、セクション(b)に記載されている。

・国際会計基準審議会により公表されたIAS第1号「財務諸表の表示」(開示の取り組み)

この修正は、以下の変更を行うことにより、財務報告の表示の際に作成者による判断の行使の妨げになると認識されたものに対処している。

・情報の集約または重要性のない情報の提供により情報を不明瞭にしてはならないこと、重要性の検討は財務諸表全体に適用されること、基準が具体的な開示を要求している場合でも重要性の検討が適用されることの明確化。

・財務諸表の小計に関して関連性のある追加的な指針として、財務諸表において表示される表示項目一覧は分解及び集約できることの明確化、並びに持分法で会計処理される関連会社及び共同支配企業のその他の包括利益に対する企業の持分を、その後に損益に振り替えられることになるのかどうかに基づき、単一の表示項目として集約して表示しなければならないことの明確化。

・注記の配列を決定する際に、理解可能性及び比較可能性を検討しなければならないことを明確化し、IAS第1号の第114項に列挙されている順序で表示する必要がないことを示すための、配列可能な注記の追加的例示。

・国際財務報告基準(IFRS)の年次改善

・企業が資産を売却目的保有から所有者分配目的保有に再分類する、またはその逆の場合、及び所有者分配目的保有の会計処理を中止する場合の、IFRS第5号の特定の指針を含んでいる。

・サービシング契約が譲渡資産に対する継続的関与なのか否かを明確化するためのIFRS第7号の追加的な指針、及び要約期中財務諸表における相殺開示に関する明確化を含んでいる。

・退職後給付(IAS第19号)の割引率の見積りに使用される優良社債は、給付が支払われる通貨と同一の通貨建てでなければならないことを明確化している。

・「期中財務報告書の他の箇所」の意味を明確化し、相互参照(IAS第34号)することを要求している。

(b) 2016年1月1日に発効しているが、当社に関連性のない基準、修正及び解釈指針：

・IFRS第10号「連結財務諸表」及びIAS第28号「関連会社及び共同支配企業に対する投資」(2011年)(将来の資産の売却または抛出しのみ適用)

・IFRS第10号「連結財務諸表」、IFRS第12号「他の企業への関与の開示」及びIAS第28号「関連会社及び共同支配企業に対する投資—連結の例外の適用」

・IFRS第11号「共同支配の取決め」(共同支配事業の活動がIFRS第3号で定義する事業を構成する将来の取得にのみ適用)



ETFS Commodity Securities Limited

Registered No: 90959

**Report and Financial Statements for the
Year ended 31 December 2016**

Contents

Management and Administration	1
Directors' Report	2-6
Statement of Directors' Responsibilities	7
Independent Auditor's Report	8
Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income	9
Statement of Financial Position	10
Statement of Cash Flows	11
Statement of Changes in Equity	12
Notes to the Financial Statements	13-25

Management and Administration

Directors

Graham J Tuckwell – Chairman
Christopher J M Foulds
Steven G Ross
Joseph L Roxburgh

Administrator

R&H Fund Services (Jersey) Limited
Ordnance House
PO Box 83
31 Pier Road
St Helier
Jersey, JE4 8PW

Registered Office

Ordnance House
31 Pier Road
St Helier
Jersey, JE4 8PW

Registrar

Computershare Investor Services (Jersey) Limited
Queensway House
Hilgrove Street
St Helier
Jersey, JE1 1ES

Manager

ETFS Management Company (Jersey) Limited
Ordnance House
31 Pier Road
St Helier
Jersey, JE4 8PW

Trustee

The Law Debenture Trust Corporation plc
Fifth Floor
100 Wood Street
London, EC2V 7EX
United Kingdom

Commodity Contract Counterparty

Merrill Lynch Commodities, Inc
20 East Greenway Plaza
Suite 700
Houston, Texas 77046-2006
United States

Commodity Contract Counterparty

UBS Securities AG, London Branch
1 Finsbury Avenue
London, EC2M 2PD
United Kingdom

Auditor

KPMG Channel Islands Limited
37 Esplanade
St Helier
Jersey, JE4 8WQ

Jersey Legal Advisers

Mourant Ozannes
22 Grenville Street
St Helier
Jersey, JE4 8PX

Company Secretary

Joseph L Roxburgh
Ordnance House
31 Pier Road
St Helier
Jersey, JE4 8PW

Directors' Report

The directors of ETFS Commodity Securities Limited ("CSL" or the "Company") submit herewith the annual report and financial statements of the Company for the year ended 31 December 2016.

Directors

The names and particulars of the directors of the Company during and since the end of the financial year are:

Graham J Tuckwell - Chairman
 Christopher J M Foulds
 Graeme D Ross (Resigned 7 December 2016)
 Steven G Ross (Appointed 7 December 2016)
 Joseph L Roxburgh

Directors' Interests

The following table sets out the directors' interests in Ordinary Shares as at the date of this report:

<u>Director</u>	<u>Ordinary Shares of Nil Par Value</u>
Graham J Tuckwell (as majority shareholder of ETF Securities Limited ("ETFSL"))	2

Principal Activities

The Company's principal activity is the issue and listing of commodity securities ("Commodity Securities"). The Company's portfolio of Commodity Securities includes Classic, Longer Dated, Short and Leveraged Commodity Securities.

Commodity Securities are financial instruments designed to track the price of commodity futures, and give investors an exposure similar to that which could be achieved by managing a fully cash-collateralised position in near-term futures contracts. However, unlike managing a futures position, Commodity Securities involve no need to roll from one futures contract to another, no margin calls, and no other brokerage or other costs in holding or rolling futures contracts (although Security Holders incur costs in holding Commodity Securities). No trading or management of futures contracts is required by the Company.

Commodity Securities are backed by commodity contracts ("Commodity Contracts") with terms corresponding to the terms of Commodity Securities. Each time Commodity Securities are issued or redeemed, matching Commodity Contracts between the Company and a Commodity Contract Counterparty are created or cancelled by the Company. The Company has entered into two Facility Agreements, one with UBS Securities AG, London Branch ("UBS"), and one with Merrill Lynch Commodities, Inc ("Merrill Lynch") (together the "Commodity Contract Counterparties"), enabling the Company to create and cancel Commodity Contracts on an ongoing basis.

The Company earns a management fee and a licence allowance based upon the number of Commodity Securities in issue. These fees are expressed as an annual percentage, calculated on a daily basis and reflected in the Net Asset Value ("NAV") of the Commodity Securities on a daily basis, and paid monthly in arrears.

The Company has entered into a service agreement with ETFS Management Company (Jersey) Limited ("ManJer" or the "Manager"), whereby ManJer is responsible for supplying or procuring the supply of all management and administration services required by the Company, (including marketing) as well as the payment of costs relating to the listing and issue of Commodity Securities. In return for these services, the Company pays ManJer an amount equal to the aggregate of the management fee, licence allowance and the creation and redemption fees (the "ManJer Fee"). As a result, amounts in respect of the management fee and licence allowance are transferred directly to ManJer by the Commodity Contract Counterparties under the terms of the Commodity Contracts and ManJer receives creation and redemption fees directly from Authorised Participants. Accordingly there are no cash flows through the Company.

Review of Operations

The most recent prospectuses were issued on 21 April 2016 (Classic and Longer Dated) and 6 September 2016 (Short and Leveraged). As at 31 December 2016 the Company had the following number of classes, in aggregate, of Commodity Securities in issue and admitted to trading on the following exchanges:

	London Stock Exchange	Borsa Italiana	Deutsche Börse	NYSE- Euronext Paris	NYSE- Euronext Amsterdam	Tokyo Stock Exchange
Classic & Longer Dated Commodity Securities	55	34	41	9	-	14
Short & Leveraged Commodity Securities	86	86	27	-	4	-
Total Commodity Securities	141	120	68	9	4	14

As at 31 December 2016, the fair value of assets under management amounted to USD 3,336.0 million (2015: USD 2,846.3 million). The Company recognises its financial assets (Commodity Contracts) and financial liabilities (Commodity Securities) at fair value in the Statement of Financial Position.

During the year, the Company generated income from creation and redemption fees, management fees and licence allowance as follows:

	2016 USD	2015 USD
Creation and Redemption Fees	357,957	408,795
Management Fees and Licence Allowance	19,173,294	20,555,116
Total Fee Income	19,531,251	20,963,911

Under the terms of the service agreement with ManJer, the Company accrued expenses equal to the management fee and licence allowance and creation and redemptions fees, which, after taking into account other operating income and expenses, resulted in an operating result for the year of USD Nil (2015: USD Nil).

The gain or loss on Commodity Securities and Commodity Contracts is recognised in the Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income in line with the Company's accounting policy.

The Company has entered into contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on agreed formulae published in the prospectuses, and are equal to the published net asset value ("NAV") of each class of Commodity Security.

IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal market and as a result the fair value of the Commodity Securities is the on-exchange price as quoted on those stock exchanges demonstrating active trading. As a result of the difference in valuation methodology between Commodity Contracts and Commodity Securities there is a mismatch between accounting values, and the results of the Company reflect a gain or loss on the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. This gain or loss would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts. This is presented in more detail in note 8 to these financial statements.

Going Concern

The nature of the Company's business dictates that the outstanding Commodity Securities may be redeemed at any time by the holder and in certain circumstances may be compulsorily redeemed by the Company. As the redemption of Commodity Securities will always coincide with the cancellation of an equal amount of Commodity Contracts, no liquidity risk is considered to arise. All other expenses of the Company are met by ManJer; therefore the directors consider the Company to be a going concern.

Future Developments*Referendum of the United Kingdom's ("UK's") membership of the European Union (the "EU Referendum")*

The EU referendum took place on 23 June 2016 and resulted in an overall vote to leave the European Union ("EU"). The EU referendum is non-binding and therefore in order to start the process to leave the EU, the British government will have to invoke Article 50 of the Lisbon Treaty ("Article 50"). Invoking Article 50 starts a two-year period during which a leaving agreement is negotiated setting out the arrangements for the withdrawal and outlining the UK's future relationship with the EU. The exact process for the UK's withdrawal is uncertain, although it is generally expected to take longer than two years as this would require the renegotiation of treaties and agreements, together with legislation changes.

The Company is domiciled in Jersey, outside of the EU, and the Commodity Securities are distributed in the EU under the EU Prospectus Directive which requires their offering to the public to be approved by an EU Member State regulator. To date, the Company has chosen the UK Financial Conduct Authority ("FCA") as its member state regulator for these purposes. Request is then made to the FCA, as the chosen Member State regulator, for the passporting of the offering across the EU, once again, under the Prospectus Directive.

It is currently expected that the Company would select an alternate EU Member State regulator through which to seek approval and request passporting for its offering to maintain the Company's access to relevant markets. As the Commodity Securities already comply with the European wide requirements of the Prospectus Directive, this is not expected to cause any disruption or alteration to the terms or nature of the Commodity Securities.

The Commodity Securities continue to comply with all applicable laws and regulations. Continued assessment of the impact will be required throughout the withdrawal process should the United Kingdom leave the EU.

The board of directors (the "Board") are not aware of any other developments that might have a significant effect on the operations of the Company in subsequent financial periods not already disclosed in this report or the attached financial statements.

Risk Management

Each Commodity Security is a debt instrument whose redemption price is linked directly to the performance of the underlying commodity index. The Commodity Securities are issued under limited recourse arrangements whereby the holders have recourse only to the value of the Commodity Contracts attributable to the class of security they hold and not to the Company. In addition, since any such price movements are wholly attributable to the Commodity Security holders, the Company has no residual exposure to price movements of the Commodity Contracts. From a commercial perspective the gains or losses on the liability represented by the Commodity Securities are matched economically by corresponding losses or gains attributable to the Commodity Contracts (see detail on page 3 regarding the accounting mis-match). The Company does not retain any net gains or losses or net risk exposures. Further details surrounding the value of Commodity Securities and the Commodity Contracts are disclosed in note 12.

Movements in the price of the underlying commodity, and thus the value of the Commodity Securities, may vary widely which could have an impact on the demand for the Commodity Securities issued by the Company. These movements are shown in notes 7 and 8.

Directors' Report (Continued)

Dividends

There were no dividends declared or paid in the year (2015: USD Nil). It is the Company's policy that dividends will only be declared when the directors are of the opinion that there are sufficient distributable reserves.

Employees

The Company does not have any employees. It is the Company's policy to use the services of specialist subcontractors or consultants as far as possible.

Directors' Remuneration

No director has a service contract with the Company. The directors of the Company who are employees within the ETF Securities Group do not receive separate remuneration in their capacity as directors of the Company. R&H Fund Services (Jersey) Limited ("R&H" or the "Administrator") receives a fee in respect of the directors of the Company who are employees of R&H.

The directors' fees which have been paid by ManJer on behalf of the Company for the year:

	2016	2015
	GBP	GBP
Graham J Tuckwell	Nil	Nil
Christopher J M Foulds	Nil	Nil
Graeme D Ross	7,500	7,500
Steven G Ross	500	Nil
Joseph L Roxburgh	Nil	Nil

Auditor

A resolution to reappoint KPMG Channel Islands Limited as the auditor of the Company will be proposed at the next meeting of the directors.

Corporate Governance

There is no standard code of corporate governance in Jersey. The operations, as previously described in the directors' report, are such that the directors do not consider the Company is required to voluntarily apply the UK Corporate Governance Code.

As the Board of directors is small there is no nomination committee and appointments of new directors are considered by the Board as a whole. The Board does not consider it appropriate that directors should be appointed for a specific term. Furthermore the structure of the Board is such that it is considered unnecessary to identify a senior non-executive director.

The constitution of the Board is disclosed above and will continue to have such a composition of directors beyond the next meeting of the directors.

The Board meets regularly as required by the operations of the Company, but at least quarterly to review the overall business of the Company and to consider matters specifically reserved for its review.

Internal Control

During the year the Company did not have any employees or subsidiaries, and there is no intention that this will change. The Company, being a special purpose company established for the purpose of issuing Commodity Securities, has not undertaken any business, save for issuing and redeeming Commodity Securities, entering into the required documents and performing the obligations and exercising its rights in relation thereto, since its incorporation. The Company does not intend to undertake any business other than issuing and redeeming Commodity Securities and performing the obligations and exercising its rights in relation thereto.

Internal Control (continued)

The Company is dependent upon ManJer to provide management and administration services to it. ManJer is licensed under the Financial Services (Jersey) Law 1998 to conduct classes U, V and Z of Fund Services Business. ManJer outsources the administration services in respect of the Company to R&H. Documented contractual arrangements are in place with the Administrator which define the areas where the authority is delegated to them. The performance of the Manager and Administrator are reviewed on an ongoing basis by the Board, through their review of periodic reports.

ManJer provides management and other services to both the Company and other companies issuing commodity and index tracking securities.

The Board, having reviewed the effectiveness of the internal control systems of the Manager and R&H, and having a regard to the role of its external auditor, does not consider that there is a need for the Company to establish its own internal audit function.

Audit Committee

The Board has not established a separate audit committee; instead the Board meets to consider the financial reporting by the Company, the internal controls, and relations with the external auditor. In addition the Board reviews the independence and objectivity of the auditors.

A handwritten signature in blue ink, appearing to read 'Joseph L Roxburgh'.

Joseph L Roxburgh

Director

Jersey

13 March 2017

Statement of Directors' Responsibilities

The directors are responsible for preparing the Directors' Report and the financial statements in accordance with applicable law and regulations.

Company law requires the directors to prepare financial statements for each financial year. Under that law they have elected to prepare the financial statements in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRSs") as issued by the International Accounting Standards Board ("IASB") and applicable law.

Under company law the directors must not approve the financial statements unless they are satisfied that they give a true and fair view of the state of affairs of the Company and of the profit or loss of the Company for that period. In preparing these financial statements, the directors are required to:

- select suitable accounting policies and then apply them consistently;
- make judgements and estimates that are reasonable and prudent;
- state whether applicable accounting standards have been followed, subject to any material departures disclosed and explained in the financial statements; and
- prepare the financial statements on the going concern basis unless it is inappropriate to presume that the Company will continue in business.

The directors are responsible for keeping adequate accounting records that are sufficient to show and explain the Company's transactions and disclose with reasonable accuracy at any time the financial position of the Company and enable them to ensure that the financial statements comply with the Companies (Jersey) Law 1991. They have general responsibility for taking such steps as are reasonably open to them to safeguard the assets of the Company and to prevent and detect fraud and other irregularities.

The directors are responsible for the maintenance and integrity of the corporate and financial information included on the Company's website. Legislation in Jersey governing the preparation and dissemination of the financial statements may differ from legislation in other jurisdictions.

With regard to Regulation 2004/109/EC of the European Union (the "EU Transparency Directive"), the directors confirm that to the best of their knowledge that:

- the financial statements for the year ended 31 December 2016 give a true and fair view of the assets, liabilities, financial position and profit or loss of the Company as required by law and in accordance with International Financial Reporting Standards as issued by the IASB; and
- the Directors' Report gives a fair view of the development of the Company's business, financial position and the important events that have occurred during the year and their impact on these financial statements.

The principal risks and uncertainties faced by the Company are disclosed in note 12 of these financial statements.

By order of the Board

A handwritten signature in blue ink, appearing to read 'Joseph L Roxburgh'.

Joseph L Roxburgh
Director
13 March 2017

Independent Auditor's Report

We have audited the financial statements of ETFS Commodity Securities Limited (the "Company") for the year ended 31 December 2016 which comprise the Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income, the Statement of Financial Position, the Statement of Cash Flows, the Statement of Changes in Equity and the related notes 1 to 14. The financial reporting framework that has been applied in their preparation is applicable law and International Financial Reporting Standards as issued by the International Accounting Standards Board.

This report is made solely to the Company's members, as a body, in accordance with Article 113A of the Companies (Jersey) Law 1991. Our audit work has been undertaken so that we might state to the Company's members those matters we are required to state to them in an auditor's report and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume responsibility to anyone other than the Company and the Company's members as a body, for our audit work, for this report, or for the opinions we have formed.

Respective responsibilities of directors and auditor

As explained more fully in the Statement of Directors' Responsibilities set out on page 7, the directors are responsible for the preparation of the financial statements and for being satisfied that they give a true and fair view. Our responsibility is to audit and express an opinion on the financial statements in accordance with applicable law and International Standards on Auditing (UK and Ireland). Those standards require us to comply with the Auditing Practices Board's Ethical Standards for Auditors.

Scope of the audit of the financial statements

An audit involves obtaining evidence about the amounts and disclosures in the financial statements sufficient to give reasonable assurance that the financial statements are free from material misstatement, whether caused by fraud or error. This includes an assessment of: whether the accounting policies are appropriate to the Company's circumstances and have been consistently applied and adequately disclosed; the reasonableness of significant accounting estimates made by the directors; and the overall presentation of the financial statements. In addition, we read all the financial and non-financial information in the Directors' Report to identify material inconsistencies with the audited financial statements and to identify any information that is apparently materially incorrect based on, or materially inconsistent with, the knowledge acquired by us in the course of performing the audit. If we become aware of any apparent material misstatements or inconsistencies we consider the implications for our report.

Opinion on financial statements

In our opinion the financial statements:

- give a true and fair view of the state of the Company's affairs as at 31 December 2016 and of its result for the year then ended;
- have been properly prepared in accordance with International Financial Reporting Standards; and
- have been prepared in accordance with the requirements of the Companies (Jersey) Law 1991.

Matters on which we are required to report by exception

We have nothing to report in respect of the following matters where the Companies (Jersey) Law 1991 requires us to report to you if, in our opinion:

- adequate accounting records have not been kept by the Company; or
- the financial statements are not in agreement with the accounting records; or
- we have not received all the information and explanations we require for our audit.



Steven Hunt

For and on behalf of KPMG Channel Islands Limited
Chartered Accountants and Recognized Auditor
37 Esplanade
St. Helier, Jersey
13 March 2017

Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income

	Notes	Year ended 31 December	
		2016 USD	2015 USD
Revenue	3	19,531,251	20,963,911
Expenses	3	(19,531,251)	(20,963,911)
Operating Result	3	-	-
Net Gain / (Loss) Arising on Contractual and Fair Value of Commodity Contracts	7	363,127,375	(1,148,960,366)
Net (Loss) / Gain Arising on Fair Value of Commodity Securities	8	(394,817,370)	1,208,278,201
Result and Total Comprehensive Income for the Year	8	(31,689,995)	59,317,835
¹ Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	2	31,689,995	(59,317,835)
Adjusted Result and Total Comprehensive Income for the Year		-	-

The directors consider the Company's activities as continuing.

¹ An explanation of the non-statutory adjustment is set out on page 16. This represents the movement in the difference between the Contractual Value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.

The notes on pages 13 to 25 form part of these financial statements

Statement of Financial Position

		As at 31 December	
	Notes	2016 USD	2015 USD
Current Assets			
Trade and Other Receivables	6	1,938,258	2,218,629
Commodity Contracts	7	3,335,980,666	2,846,275,946
Amounts Receivable on Commodity Contracts Awaiting Settlement	7	36,641,685	3,819,208
Amounts Receivable on Commodity Securities Awaiting Settlement	8	30,555,135	4,131,131
Total Assets		3,405,115,744	2,856,444,914
Current Liabilities			
Commodity Securities	8	3,340,966,977	2,819,572,262
Amounts Payable on Commodity Securities Awaiting Settlement	8	36,641,685	3,819,208
Amounts Payable on Commodity Contracts Awaiting Settlement	7	30,555,135	4,131,131
Trade and Other Payables	9	1,938,256	2,218,627
Total Liabilities		3,410,102,053	2,829,741,228
Equity			
Stated Capital	10	2	2
Revaluation Reserve		(4,986,311)	26,703,684
Total Equity		(4,986,309)	26,703,686
Total Equity and Liabilities		3,405,115,744	2,856,444,914

The financial statements on pages 9 to 25 were approved and authorised for issue by the board of directors and signed on its behalf on 13 March 2017.



Joseph L Roxburgh
Director

Statement of Cash Flows

	Year ended 31 December	
	2016 USD	2015 USD
Operating Result for the Year	-	-
<i>Changes in Operating Assets and Liabilities</i>		
Decrease in Receivables	280,371	81,942
Decrease in Payables	(280,371)	(81,942)
Cash Generated from Operating Activities	-	-
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	-	-
Cash and Cash Equivalents at the Beginning of the Year	-	-
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	-	-
Cash and Cash Equivalents at the End of the Year	-	-

Commodity Securities are issued through a receipt of cash directly with the Commodity Contract Counterparties or redeemed by the transfer of cash directly by the Commodity Contract Counterparties. Cash flows in respect of the issue and redemption of Commodity Securities and the creation and cancellation of Commodity Contract have been netted off in the Statement of Cash Flows.

The notes on pages 13 to 25 form part of these financial statements

	Notes	Stated Capital USD	Retained Earnings USD	Revaluation Reserve ² USD	Total Equity USD	Adjusted Total Equity USD
Opening Balance at 1 January 2015		2	-	(32,614,151)	(32,614,149)	2
Result and Total Comprehensive Income for the Year		-	59,317,835	-	59,317,835	59,317,835
Transfer to Revaluation Reserve		-	(59,317,835)	59,317,835	-	-
³ Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	7	-	-	-	-	(59,317,835)
Balance at 31 December 2015		2	-	26,703,684	26,703,686	2
Opening Balance at 1 January 2016		2	-	26,703,684	26,703,686	2
Result and Total Comprehensive Income for the Year		-	(31,689,995)	-	(31,689,995)	(31,689,995)
Transfer to Revaluation Reserve		-	31,689,995	(31,689,995)	-	-
³ Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	7	-	-	-	-	31,689,995
Balance at 31 December 2016		2	-	(4,986,311)	(4,986,309)	2

² This represents the difference between the Contractual Value price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.

³ An explanation of the non-statutory adjustment is set out on page 16.

The notes on pages 13 to 25 form part of these financial statements

Notes to the Financial Statements**1. General Information**

ETFS Commodity Securities Limited (the “Company”) is a company incorporated in Jersey. The address of the registered office is Ordnance House, 31 Pier Road, St. Helier, Jersey, JE4 8PW.

The ETF Securities Group specialises in the development and issuance of Exchange Traded Products (“ETPs”). ETPs include Exchange Traded Commodities (“ETCs”) and Exchange Traded Funds (“ETFs”). The ETCs issued by the Company are secured, undated, limited recourse debt securities designed to track the value (before fees and expenses) of an underlying commodity, index or currency while providing market liquidity for the investor.

The purpose of the Company is to provide a vehicle that permits trading of the Commodity Securities and the Company does not make gains from trading in the underlying Commodity Contracts themselves. The Commodity Securities are issued under limited recourse arrangements whereby the Company has no residual exposure to price movements of the underlying assets, therefore from a commercial perspective gains and losses in respect of Commodity Contracts will always be offset by a corresponding loss or gain on the Commodity Securities. Further details regarding the risks of the Company are disclosed in note 12.

ETCs are not typically actively managed, are significantly lower in cost when compared to actively managed mutual funds and are easily accessible to investors. No trading or management of futures contracts is required of the Company because the Company has entered into arrangements to acquire an equivalent asset exposure to the underlying assets from third parties which fully hedges the exposure of the Company.

The Company is entitled to:

- (1) a management fee and a licence allowance which are calculated by applying a fixed percentage to the contractual value of Commodity Securities in issue on a daily basis; and
- (2) creation and redemption fees on the issue and redemption of the Commodity Securities.

No creation or redemption fees are payable to the Company when investors trade in the Commodity Securities on a listed market such as the London Stock Exchange.

The Company has entered into a service agreement with ETFS Management Company (Jersey) Limited (“ManJer” or the “Manager”), whereby ManJer is responsible for supplying or procuring the supply of all management and administration services required by the Company (including marketing), as well as the payment of costs relating to the listing and issuance of Commodity Securities. In return for these services the Company pays ManJer an amount equal to the management fee, licence allowance and the creation and redemption fees earned (the “ManJer Fee”). As a result there are no operating profits or losses recognised through the Company.

2. Accounting Policies

The main accounting policies of the Company are described below.

Basis of Preparation

The financial statements have been prepared in accordance with International Financial Reporting Standards (“IFRSs”) as issued by the International Accounting Standards Board (“IASB”), and interpretations issued by the International Financial Reporting Interpretations Committee of the IASB. The financial statements have been prepared under the historical cost convention, as modified by the revaluation of financial assets and financial liabilities held at fair value through profit or loss.

Going Concern

The nature of the Company’s business dictates that the outstanding Commodity Securities may be redeemed at any time by the holder and in certain circumstances may be compulsorily redeemed by the Company. Generally only security holders who have entered into an authorised participant agreement with the Company (“Authorised Participant”) can submit applications and redemptions directly with the Company. As the redemption of Commodity Securities will always coincide with the cancellation of an equal amount of Commodity Contracts, no net liquidity risk is considered to arise. All other expenses of the Company are met by ManJer; therefore the directors consider the Company to be a going concern for the foreseeable future and have prepared the financial statements on this basis.

2. Accounting Policies (continued)

Critical Accounting Estimates and Judgements

The presentation of financial statements in conformity with IFRSs requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires management to exercise its judgement in the process of applying the Company's accounting policies.

The Company makes estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities. Estimates are continually evaluated and based on historical experience and other factors, including expectations of future events that are believed to be reasonable under the circumstances. The only key accounting judgement required to prepare these financial statements is in respect of the valuation of Commodity Contracts and Commodity Securities held at fair value through profit or loss as disclosed in notes 7 and 8. Actual results could vary from these estimates.

Accounting Standards

(a) *Standards, amendments and interpretations adopted in the year:*

In preparing the financial statements the Company has adopted all new or revised Standards and Interpretations, including:

- IAS 1 Presentation of Financial Statements – Disclosure Initiative
- IFRS 10 Consolidated Financial Statements, IFRS 12 Disclosure of Interest in Other Entities and IAS 28 Investments in Associates and Joint Ventures – Applying the Consolidation Exception
- IFRS 11 Joint Arrangements – Accounting for Acquisitions of Interests in Joint Operations
- IFRS 14 Regulatory Deferral Accounts
- IAS 16 Property, Plant and Equipment and IAS 38 Intangible Assets – Clarification of Acceptable Methods of Depreciation and Amortisation
- IAS 16 Property, Plant and Equipment and IAS 41 Agriculture – Agriculture: Bearer Plants
- IAS 27 Separate Financial Statements – Equity Method in Separate Financial Statements
- Annual Improvements to IFRS, including the following standards:
 - IFRS 5 Non-current Assets Held for Sale and Discontinued Operations
 - IFRS 7 Financial Instruments: Disclosures
 - IAS 19 Employee Benefits
 - IAS 34 Interim Financial Reporting

Of those Standards and Interpretations adopted in the current year, none have resulted in any significant effect on these financial statements.

(b) *New and revised IFRSs in issue but not yet effective:*

The Company has not applied the following new and revised IFRSs that have been issued but are not yet effective:

- IFRS 9 Financial Instruments (as amended in 2014) (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018)
- IFRS 10 Consolidated Financial Statements and IAS 28 Investments in Associates and Joint Ventures (2011) – Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (no effective date set)
- IFRS 15 Revenue from Contracts with Customers (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018)
- IFRS 16 Leases (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2019)
- IAS 12 Income Taxes (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017)
- IAS 7 Statement of Cash Flows – Disclosure Initiative (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017)
- IFRS 2 Share-based Payment (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018)
- IFRS 4 Insurance Contracts (overlay approach to be applied when IFRS 9 is first applied, deferral approach effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018 and only available for three years after that date)
- Annual Improvements to IFRS

2. Accounting Policies (continued)

Accounting Standards (continued)

(b) *New and revised IFRSs in issue but not yet effective (continued):*

The directors intend to adopt IFRS 9 for the annual period beginning on 1 January 2018. The directors have undertaken a preliminary assessment of the impact of adoption IFRS 9 and have concluded that there would be no impact on the amounts reported in respect of the Company's financial instruments. Disclosures in the financial statements will be amended as necessary to meet the requirements of the standard.

The directors do not expect the adoption of the remaining standards, amendments and interpretations that are in issue but not yet effective will have a material impact on the financial statements of the Company in future periods.

The directors have considered other standards and interpretations in issue but not effective and concluded that they would not have a material impact on the future financial periods when they become available.

Commodity Securities and Commodity Contracts

i) Issue and Redemption

The Company has entered into facility agreements with UBS Securities AG, London Branch ("UBS") and Merrill Lynch Commodities, Inc ("Merrill Lynch") to permit the Company to create and cancel Commodity Contracts at prices equivalent to Commodity Securities issued or redeemed on the same day. Each time a Commodity Security is issued or redeemed by the Company a corresponding number and value of Commodity Contracts are created or cancelled with UBS or Merrill Lynch.

Financial assets and liabilities are recognised and de-recognised on the transaction date.

ii) Pricing

The Commodity Contracts are priced by reference to the value of the commodity indices calculated and published by Bloomberg L.P. or Bloomberg Finance L.P. (together "Bloomberg") and a multiplier calculated by the Company and agreed with UBS and Merrill Lynch. The multiplier takes into account the daily accrual of the management fee and licence allowance and swap spread as well as the capital adjustment component of the Commodity Security, and is the same across all Commodity Securities of the same type (i.e. all Classic Commodity Securities use the same multiplier). This price is calculated based on the formula set out in the prospectus, and is referred to as the 'Contractual Value'.

IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal market and as a result the fair value of the Commodity Securities is the on-exchange price as quoted on those stock exchanges demonstrating active trading. The Commodity Securities are priced using the closing mid-market price on the Statement of Financial Position date.

Consequently a difference arises between the value of Commodity Contracts (at Contractual Value) and Commodity Securities (at market value) presented in the Statement of Financial Position. This difference is reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts.

iii) Designation at fair value through Profit or Loss

Each Commodity Security and Commodity Contract comprises a financial instrument whose redemption or cancellation price is linked to the performance of the relevant commodity index adjusted by the applicable fees and expenses.

2. Accounting Policies (continued)**Commodity Securities and Commodity Contracts (continued)**

iii) Designation at fair value through Profit or Loss (continued)

These instruments are designated at fair value through the profit or loss upon initial recognition. This is in order to enable gains or losses on both the Commodity Securities and Commodity Contracts to be recorded in the Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income.

Through the mis-matched accounting values, the results of the Company reflect a gain or loss which represents the movement in the cumulative difference between the Contractual Value (based on the formula set out in the prospectus) of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. This gain or loss is transferred to a Revaluation Reserve which is non-distributable. The results of the Company are adjusted through the presentation of a non-statutory movement entitled 'Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the prospectus) of Commodity Securities'.

Commodity Contracts and Securities Awaiting Settlement

The issue or redemption of Commodity Securities, and the creation or cancellation of Commodity Contracts, is accounted for on the transaction date. Where settlement pricing is applied, the transaction will not settle until two days after the transaction date. Where transactions are awaiting settlement at the year end, the monetary value of the Commodity Contracts and the Commodity Securities due to be settled is separately disclosed within the relevant assets and liabilities on the Statement of Financial Position.

Revenue Recognition

Revenue is recognised to the extent that the economic benefits will flow to the Company and the revenue can be reliably measured. Revenue is measured at the fair value of the consideration received, excluding discounts, rebates, and other sales taxes or duty.

Fees received for the issue and redemption of Commodity Securities are recognised at the date on which the transaction becomes legally binding. All other income and expenses are recognised on an accruals basis.

Loans and Receivables

The loans and receivables are non-derivative financial assets with a fixed payment amount and are not quoted in an active market. After initial measurement the loans and receivables are carried at amortised cost using the effective interest method less any allowance for impairment. The effective interest method is a method of calculating the amortised cost of an instrument and of allocating interest over the relevant period. The effective interest rate is the rate that exactly discounts estimated future cash flows (including all fees paid or received that form an integral part of the effective interest rate, transaction costs and other premiums or discounts) through the expected life of the instrument, or, where appropriate, a shorter period, to the net carrying amount on initial recognition. Gains and losses on loans and receivables which are impaired are recognised immediately through profit or loss.

Foreign Currency Translation

The financial statements of the Company are presented in the currency of the primary economic environment in which it operates (its functional currency). For the purpose of the financial statements, the results and financial position of the Company are expressed in United States Dollars, which is the functional currency of the Company, and the presentational currency of the financial statements.

Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies at the year end date are translated at rates ruling at that date. Creation and redemption fees are translated at the average rate for the month in which they are incurred. The resulting differences are accounted for through profit or loss.

2. Accounting Policies (continued)

Segmental Reporting

IFRS 8 requires operating segments to be identified on the basis of internal reports about components of the Company that are regularly reviewed by the Chief Operating Decision Maker (“CODM”) in order to allocate resources to the segments and to assess their performance. The CODM has been determined as the board of directors. A segment is a distinguishable component of the Company that is engaged either in providing products or services (business segment), or in providing products and services within a particular economic environment (geographical segment), which is subject to risks and rewards that are different from those of other segments.

The Company reports information on its operations for each of the Company’s business segments only, as the Company only has one geographic segment which is Europe. In addition the Company has no single major customer from which greater than 10% of revenue is generated. The directors believe that there are two segments comprising Classic & Longer Dated and Short & Leveraged – results of each are disclosed separately in note 5.

3. Operating Result

Operating result for the year comprised:

	Year ended 31 December	
	2016 USD	2015 USD
Management Fees	17,627,648	18,937,287
Licence Allowance	1,545,646	1,617,829
Creation and Redemption Fees	357,957	408,795
Total Revenue	19,531,251	20,963,911
ManJer Fees	(19,531,251)	(20,963,911)
Total Operating Expenses	(19,531,251)	(20,963,911)
Operating Result	-	-

Audit Fees for the year of GBP 22,330 will be met by ManJer (2015: GBP 22,000).

4. Taxation

The Company is subject to Jersey Income Tax. The Jersey Income Tax rate applicable to the Company for the foreseeable future is zero percent.

Notes to the Financial Statements (Continued)

5. Segmental Reporting

The Company has two operating segments; Classic & Longer Dated and Short & Leveraged Commodity Securities in issue. The Company earns revenues from each of these sources.

For the year ended 31 December 2016:	Classic & Longer Dated USD	Short & Leveraged USD	Total USD
Management Fees	12,667,028	4,960,620	17,627,648
Licence Allowance	1,292,553	253,093	1,545,646
Creation and Redemption Fees	172,023	185,934	357,957
Total Revenue	<u>14,131,604</u>	<u>5,399,647</u>	<u>19,531,251</u>
Total Operating Expenses	<u>(14,131,604)</u>	<u>(5,399,647)</u>	<u>(19,531,251)</u>
Segmental Result	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

For the year ended 31 December 2015:	Classic & Longer Dated USD	Short & Leveraged USD	Total USD
Management Fees	12,772,161	6,165,126	18,937,287
Licence Allowance	1,303,282	314,547	1,617,829
Creation and Redemption Fees	215,003	193,792	408,795
Total Revenue	<u>14,290,446</u>	<u>6,673,465</u>	<u>20,963,911</u>
Total Operating Expenses	<u>(14,290,446)</u>	<u>(6,673,465)</u>	<u>(20,963,911)</u>
Segmental Result	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

Additional information relating to the assets and liabilities associated with these Commodity Securities is disclosed in notes 7 and 8.

6. Trade and Other Receivables

	As at 31 December	
	2016 USD	2015 USD
Management Fees and Licence Allowance	1,848,663	1,771,058
Creation and Redemption Fees	89,595	447,571
	<u>1,938,258</u>	<u>2,218,629</u>

The fair value of these receivables is equal to the carrying value.

Notes to the Financial Statements (Continued)

7. Commodity Contracts

31 December 2016	Change in Fair Value USD	Fair Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	309,635,244	2,875,532,891
Short & Leveraged Commodity Contracts	53,492,131	460,447,775
Total Commodity Contracts	363,127,375	3,335,980,666
31 December 2015	Change in Fair Value USD	Fair Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	(869,913,376)	2,335,657,046
Short & Leveraged Commodity Contracts	(279,046,990)	510,618,900
Total Commodity Contracts	(1,148,960,366)	2,846,275,946

As at 31 December 2016, there were certain Commodity Contracts awaiting settlement in respect of the creation or redemption of Securities with transaction dates before the year end and settlement dates in the following year:

- The amount receivable on Commodity Contracts as a result of unsettled redemptions of Commodity Securities is USD 36,641,685 (2015: USD 3,819,208).
- The amount payable on Commodity Contracts as a result of unsettled creations of Commodity Securities is USD 30,555,135 (2015: USD 4,131,131).

8. Commodity Securities

Whilst the Commodity Securities are quoted on the open market, the Company's liability relates to its contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on agreed formulae, and are equal to the published net asset values ("NAV") of each class of Commodity Security. Therefore, the actual contractual issue and redemption of Commodity Securities occur at a price that corresponds to gains or losses on the Commodity Contracts. As a result the Company has no net exposure to gains or losses on the Commodity Securities and Commodity Contracts.

The Company measures the Commodity Securities at their market value in accordance with IFRS 13 rather than their Contractual Value (as described in the prospectus). The transferable value is deemed to be the prices quoted on stock exchanges or other markets where the Commodity Securities are listed or traded. However Commodity Contracts are valued based on the agreed formulae set out in the prospectus.

The fair values and changes thereof during the year based on prices available on the open market as recognised in the financial statements are:

31 December 2016	Change in Fair Value USD	Fair Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	(332,047,111)	2,878,292,696
Short & Leveraged Commodity Securities	(62,770,259)	462,674,281
Total Commodity Securities	(394,817,370)	3,340,966,977

Notes to the Financial Statements (Continued)

8. Commodity Securities (continued)

The contractual redemption values and changes thereof during the year based on the contractual settlement values are:

31 December 2016	Change in Contractual Redemption Value USD	Contractual Redemption Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	(309,635,244)	2,875,532,891
Short & Leveraged Commodity Securities	(53,492,131)	460,447,775
Total Commodity Securities	(363,127,375)	3,335,980,666

The gain or loss on the difference between the agreed Contractual Value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts.

The mismatched accounting values are as shown below and represent the non-statutory adjustment presented in the Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income:

	Year ended 31 December	
	2016 USD	2015 USD
Net Gain / (Loss) Arising on Contractual and Fair Value of Commodity Contracts	363,127,375	(1,148,960,366)
Net (Loss) / Gain Arising on Fair Value of Commodity Securities	(394,817,370)	1,208,278,201
	(31,689,995)	59,317,835

As at 31 December 2016, there were certain Commodity Securities awaiting settlement in respect of creations or redemptions with transaction dates before the year end and settlement dates in the following year:

- The amount receivable as a result of unsettled creations of Commodity Securities is USD 30,555,135 (2015: USD 4,131,131).
- The amount payable as a result of unsettled redemptions of Commodity Securities is USD 36,641,685 (2015: USD 3,819,208).

31 December 2015	Change in Fair Value USD	Fair Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	910,393,533	2,316,004,984
Short & Leveraged Commodity Securities	297,884,668	503,567,278
Total Commodity Contracts	1,208,278,201	2,819,572,262

8. Commodity Securities (continued)

31 December 2015

	Change in Contractual Redemption Value USD	Contractual Redemption Value USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	869,913,376	2,335,657,046
Short & Leveraged Commodity Securities	279,046,990	510,618,900
Total Commodity Contracts	1,148,960,366	2,846,275,946

9. Trade and Other Payables

	As at 31 December	
	2016 USD	2015 USD
ManJer Fees Payable	1,938,256	2,218,627

The fair value of these payables is equal to the carrying value.

10. Stated Capital

	As at 31 December	
	2016 USD	2015 USD
2 Shares of Nil Par Value, Issued at GBP 1 Each	2	2

The Company can issue an unlimited capital of nil par value shares in accordance with its Memorandum of Association.

All shares issued by the Company carry one vote per share without restriction and carry the right to dividends. All shares are held by ETFS Holdings (Jersey) Limited ("HoldCo"). ETF Securities Limited ("ETFSL") is the parent company of HoldCo.

11. Related Party Disclosures

Entities and individuals which have a significant influence over the Company, either through the ownership or by virtue of being a director of the Company, are related parties.

Fees charged by ManJer during the year:

	Year ended 31 December	
	2016 USD	2015 USD
ManJer Fees	19,531,251	20,963,911

11. Related Party Disclosures (continued)

The following balances were due to ManJer at year end:

	As at 31 December	
	2016	2015
	USD	USD
ManJer Fees Payable	1,938,256	2,218,627

As disclosed in the Directors' Report, ManJer paid Directors' Fees in respect of the Company of GBP 8,000 (2015: GBP 7,500).

Steven G Ross is a director of R&H Fund Services (Jersey) Limited ("R&H" or the "Administrator"). (Graeme D Ross was also a director of R&H until 31 December 2016). During the year, R&H charged ManJer administration fees in respect of the Company of GBP 600,808 (2015: GBP 252,763), of which GBP 77,400 (2015: GBP 63,191) was outstanding at the year end.

Graham J Tuckwell is a director of ETFSL, ManJer and HoldCo. Joseph L Roxburgh is a director of ManJer and HoldCo. Christopher JM Foulds is the Compliance Officer of ManJer.

12. Financial Risk Management

The Commodity Securities are subject to normal market fluctuations and other risks inherent in investing in securities and other financial instruments. There can be no assurance that any appreciation in the value of securities will occur, and the capital value of an investor's original investment is not guaranteed. The value of investments may go down as well as up, and an investor may not get back the original amount invested.

The Company is exposed to a number of risks arising from its activities. The information provided below is not intended to be a comprehensive summary of all the risks associated with the Commodity Securities and investors should refer to the most recent prospectus for a detailed summary of the risks inherent in investing in the Commodity Securities. Any data provided should not be used or interpreted as a basis for future forecast or investment performance.

The risk management policies employed by the Company to manage these are discussed below.

(a) Credit Risk

Credit risk primarily refers to the risk that Authorised Participants or the Commodity Contract Counterparty will default on its contractual obligations resulting in financial loss.

The value of Commodity Securities and the ability of the Company to repay the redemption price is dependent on the receipt of such amount from UBS and Merrill Lynch and may be affected by the credit rating attached to UBS and Merrill Lynch.

To cover the credit risk under the Commodity Contracts, UBS and Merrill Lynch are obliged to place an equivalent amount of collateral into a pledge account with the Bank of New York Mellon based on the total outstanding value of the Commodity Contracts at the end of the previous trading day. In the event of default by UBS or Merrill Lynch, the Company has rights which it can exercise over the amounts placed in this pledge account.

12. Financial Risk Management (continued)*(b) Liquidity Risk*

Liquidity risk is the risk that the Company will encounter difficulty in meeting the obligations associated with its financial liabilities as they fall due.

Generally, there is no net liquidity risk to the Company because the maturity profiles of the Commodity Securities and Commodity Contracts are matched, therefore the Company does not have to wait for a longer-term contract to mature in order to pay its debts to ex-security holders. Furthermore, while the agreements with the Commodity Contract Counterparties include limits (both daily and in the aggregate) on the issue and cancellation of Commodity Contracts, the Company is not obliged to issue and redeem Commodity Securities in excess of those limits under the terms of the security agreement.

(c) Settlement Risk

Settlement risk primarily refers to the risk that an Authorised Participant or the Commodity Contract Counterparty will default on its contractual obligations resulting in financial loss.

The directors believe that settlement risk would only be caused by the risk of the Company's trading counterparty not delivering cash, Commodity Contracts or Commodity Securities on the settlement date. The directors feel that this risk is mitigated as a result of the cash or Commodity Securities settling through the CREST system. The system ensures that the transaction does not settle until both parties have fulfilled their contractual obligations.

Amounts outstanding in respect of positions yet to settle are disclosed in notes 7 and 8.

(d) Capital Management

The Company's principal activity is the issue and listing of Commodity Securities. These Commodity Securities are issued and redeemed as demand requires. The Company holds a corresponding number of Commodity Contracts which matches the total liability of the Commodity Securities issued. ManJer supplies or arranges for the supply of all management and administration services to the Company and pays all management and administration costs of the Company. In return for these services the Company pays ManJer a fee, which under the terms of the service agreement is equal to the aggregate of the management fee, licence allowance and creation and redemption fees earned. The Company is not subject to any capital requirements imposed by a regulator and there were no changes in the Company's approach to capital management during the year.

As all Commodity Securities in issue are supported by an equivalent number of Commodity Contracts held with UBS and Merrill Lynch and the running costs of the Company are paid by ManJer, the directors of the Company consider the capital management and its current capital resources are adequate to maintain the ongoing listing and issue of Commodity Securities.

(e) Sensitivity Analysis

IFRS 7 requires disclosure of a sensitivity analysis for each type of market risk to which the Company is exposed to at the reporting date, showing how profit or loss and equity would have been affected by a reasonably possible change to the relevant risk variable.

The Company's rights and liability in respect of Commodity Contracts and Commodity Securities, respectively, relates to its contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. As a result the Company's contractual and economic liability in connection with the issue and redemption of Commodity Securities is matched by movements in corresponding Commodity Contracts. Consequently, the Company does not have any net exposure to market price risk. Therefore, in the directors' opinion, no sensitivity analysis is required to be disclosed.

12. Financial Risk Management (continued)

(f) Market Risk

Market risk is the risk that changes in market prices (such as foreign exchange rates, interest rates and equity prices) will affect the Company's income or the value of its financial instruments held or issued.

i) Price Risk

The value of the Company's liability in respect of the Commodity Securities fluctuates according to the performance of the underlying commodity index and the risk of such change in price is managed by the Company by entering into Commodity Contracts with UBS and Merrill Lynch which match the liability. The Company therefore bears no financial risk from a change in the price of a commodity, commodity index or currency by reference to the futures price. Refer to note 8 for the further details regarding fair values.

However there is an inherent risk from the point of view of investors as the price of commodities, and thus the value of the Commodity Securities, may vary widely due to, amongst other things, changing supply or demand, government and monetary policy or intervention and global or regional political, economic or financial events.

The market price of Commodity Securities is a function of supply and demand amongst investors wishing to buy and sell Commodity Securities and the bid-offer spread that the market makers are willing to quote. This is highlighted in note 8, and below under the Fair Value Hierarchy.

ii) Interest Rate Risk

The multiplier used in the pricing of the Commodity Contracts or the Commodity Securities takes into account the incremental capital enhancement component of the Commodity Security, which includes the impact of interest rates. As a result the Company does not have significant exposure to interest rate risk.

iii) Currency Risk

The directors do not consider the Company to have a significant exposure to currency risk arising from the current economic uncertainties facing a number of countries around the world as the gains or losses on the liability represented by the Commodity Securities are matched economically by corresponding losses or gains attributable to the Commodity Contracts.

(g) Fair Value Hierarchy

The levels in the hierarchy are defined as follows:

- Level 1 fair value based on quoted prices in active markets for identical assets.
- Level 2 fair values based on valuation techniques using observable inputs other than quoted prices within level 1.
- Level 3 fair values based on valuation techniques using inputs that are not based on observable market data.

Categorisation within the hierarchy is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement of each relevant asset/liability.

The Company is required to utilise the available market price as the Commodity Securities are quoted and actively traded on the open market. Therefore Commodity Securities are classified as level 1 financial liabilities.

The Company's rights in respect of Commodity Contracts relate to its contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on an agreed formula (set out in the prospectus), and are equal to the published NAV's of each class of Commodity Security. Therefore, Commodity Contracts are classified as level 2 financial assets, as the value is calculated using third party pricing sources supported by observable, verifiable inputs.

12. Financial Risk Management (continued)

(g) Fair Value Hierarchy (continued)

The categorisation of the Company's assets and (liabilities) are as shown below:

	Fair Value as at 31 December	
	2016 USD	2015 USD
Level 1		
Commodity Securities	<u>(3,340,966,977)</u>	<u>(2,819,572,262)</u>
Level 2		
Commodity Contracts	<u>3,335,980,666</u>	<u>2,846,275,946</u>

The Commodity Securities and the Commodity Contracts are recognised at fair value through profit or loss upon initial recognition in line with the Company's accounting policy. There are no assets or liabilities classified in level 3. There were no reclassifications during the year.

13. Ultimate Controlling Party

The immediate parent company is HoldCo, a Jersey registered company. The ultimate controlling party is Graham J Tuckwell through his majority shareholding in ETFSL. ETFSL is the parent company of HoldCo.

The value of the Commodity Contracts backing the Commodity Securities is wholly attributable to the holders of the Commodity Securities.

14. Events Occurring After the Reporting Period

No significant events have occurred since the end of the reporting period up to the date of signing the Financial Statements which would impact on the financial position of the Company disclosed in the Statement of Financial Position as at 31 December 2016 or on the results and cash flows of the Company for the year ended on that date.

The intelligent
alternative.